

研 究 活 動 報 告

(2015年10月～2016年9月)

情報社会学科

河井 理穂子 Rihoko KAWAI

(その他)

【外部資金】

- 1) 科学研究費補助金 2014～16年度 若手研究 (B) 「教育目的の著作権制限規定に関する研究」
代表者：河井理穂子

【招待講演】

- 1) 国立情報学研究所 平成27年度 市民講座「情報学最前線」第6回あなたの情報、誰のもの? ～ビッグデータ時代の個人情報とプライバシー～ 2016年2月25日 国立情報学研究所学術総合センター

佐藤 由美 Yumi SATO

(論文)

- 1) 教職課程における「教職に関する科目」と「教科に関する科目」の連携Ⅱ—地域教材「岡部六弥太忠澄」に着目して— (共著) 2016年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要第14号 pp.1-13
- 2) 朝鮮の手工教科書にみる産業化の軌跡—植民地経営の「近代化」と産業政策に関する一考察— (単著) 2016年3月 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 (B)) 2013年4月～2016年3月 「日本植民地・占領地教科書にみる植民地経営の「近代化」と産業政策に関する総合的研究」(研究代表：中田敏夫) 報告書 pp.267-278
- 3) 日本統治下朝鮮の学校経験—鄭在哲氏の場合— (共著) 2016年3月 日本植民地教育史研究会年報『植民地教育支配とモラルの相克』第18号 pp.156-172 皓星社
- 4) 日本統治下朝鮮の学校経験—大阪・済州 梁秉柱氏の場合— (単著) 2016年3月 日本植民地教育史研究会年報『植民地教育支配とモラルの相克』第18号 pp.173～189 皓星社

(その他)

【外部資金】

- 1) 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 2014年4月～2017年3月 「日本統治下台湾・朝鮮からの留学生に関する研究」(研究代表：佐藤由美)

田中 克明 Katsuaki TANAKA

(研究発表)

- 1) 水越伸、宮田雅子、真鍋陸太郎、田中克明、栗原大介、「テレフォノスコープ：電話機型装置によるマイクロ・デジタル・ストーリーテリング」、カルチュラル・タイフーン2016、2016
- 2) 田中克明、「時間の経過に沿った語りの蓄積と再構成」、埼玉工業大学第14回若手研究フォーラム論文集、pp.33-36、2016

(その他)

【外部資金】

- 1) 科学技術研究費補助金基盤研究 (C) 「自らを通時的な対象とする情報蓄積フレームワークの構築」
田中克明 (研究代表者)、2016年度～2019年度

檀上 誠 Makoto DANJO

(その他)

- 1) 埼玉工業大学次世代自動車プロジェクト 車両設計 (共同) 2015年4月1日～現在
- 2) アンケートを集約した将来の岡部地区3Dイメージ図の作成 (共同) 2015年9月～2016年1月
平成27年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業
- 3) 視認性・デザイン性に優れた次世代インストルメントパネル開発 (共同) 2016年4月1日～現在
埼玉工業大学学内共同研究プロジェクト

土山 泰弘 Yasuhiro TSUCHIYAMA

(書評)

- 1) Griffiths, Arlo: The Paippalādasamhitā of the Atharvaveda. Kāṇḍas 6 and 7. 2009. Orientalistische Literaturzeitung, Band 111, Heft 4-5, S. 431-434. 2016. DE GRUYTER.

中川 善裕 Yoshihiro NAKAGAWA

(その他)

- 1) Sound&RecordingMagazine 11月号 (9月25日発売) (p.204-205) リットーミュージック Maxで
作る自分専用パッチ「遺伝的アルゴリズム・リズム・マシン」(単著)
- 2) Sound&RecordingMagazine 紙面連動企画 Device 26 リットーミュージック 遺伝的アルゴリズム・リズム・マシン (単独)
<http://rittor-music.jp/sound/magazine/max/59821>

林 信義 Nobuyoshi HAYASHI

(その他)

- 1) SES (システムエンジニアリングサービス) の新しいビジネスモデルの構築 2016年7月～ 共同研究No28研094 株式会社エグゼクション
- 2) 東北再生「私大ネット36」の活動について フジサンケイビジネスアイ 2016年9月27日号p.13

宮井 里佳 Rika MIYAI

(研究発表)

- 1) 東アジア仏教研究会2015年度年次大会 コメンテーター (安藤信廣による発表「北周趙王『道会寺碑文』と仏教再興—聖武天皇宸翰『雑集』の価値—」) 2015年12月 駒澤大学大学会館246 (東京)
- 2) 埼玉工業大学先端科学研究所「科学と仏教思想」研究センター 2016年秋の公開セミナー「ヴィパッサナー瞑想をめぐって」 第二部「ヴィパッサナー瞑想をめぐるパネルディスカッション」(宮井里佳「仏教における瞑想」) 2016年10月 埼玉工業大学 (埼玉)

森沢 幸博 Yukihiko MORISAWA

(著書)

- 1) Love and Sex with Robots 33. Cheok, A. D., Levy, D., Karunanayaka, K., & Morisawa, Y. (2017). Handbook of Digital Games and Entertainment Technologies, Springer, 10, Aug 2016, pp 833-858.
- 2) Love and Sex with Robots, Adrian David Cheok, David Levy, Kasun Karunanayaka, Yukihiko Morisawa. Handbook of Digital Games and Entertainment Technologies. Springer, 16, Oct 2015, pp1-26.

(論文)

- 1) Pradana, G. A., Zhang, E. Y., Cheok, A. D., & Morisawa, Y. Delivering haptic sensations in mobile marketing. In Proceedings of the 12th International Conference on Advances in Computer Entertainment Technology, ACM November, 2015, pp 50.

(その他)

- 1) 平成28年度 学内共同研究プロジェクト「視認性・デザイン性に優れた次世代インストルメントパネル開発」: 共同研究者: 鯨井政祐、檀上誠
- 2) 次世代自動車開発、デザインプロジェクト: エクステリアデザイン、3Dプリントモデル制作、UI/UXデザイン担当

心理学科

大塚 聡子 Satoko OHTSUKA

(論文)

- 1) 色の好みと性格の関連性認識に関わる要因 (共著) 2016年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要 第14号 pp.35-40.

(研究発表)

- 1) Dependence of effects of odors on the perceivers' preference: arousal and relaxing effects. (共同) 2016年7月 31st International Congress of Psychology, Yokohama, JAPAN.

小野 広明 Hiroaki Ono

(論文)

- 1) 心理臨床家は学校教育現場といかに向き合うべきか～曇りのない心で学校の現実を理解すること～.
(単著) 2016、埼玉工業大学人間社会学部紀要第14号 pp.15-28
- 2) 犯罪とSNSとの接点～呉市少女遺棄事件・秋葉原無差別殺傷事件の分析から～。(共著) 2016,
埼玉工業大学臨床心理センター年報第10号 pp.1-10
- 3) 死ぬことの恐怖よりも朝起きることの地獄～犯罪被害者心理の実像の概念化～。(共著) 2016, 埼
玉工業大学臨床心理センター年報第10号 pp.11-20

(著書)

- 1) 少年院における面接指導。(単著) 2016, 日本犯罪心理学会編, 犯罪心理学事典, 丸善出版
pp.440-441

河原 哲雄 Tetsuo KAWAHARA

(研究発表)

- 1) 反復閾下単純接触による商品評価の低下 (2) (単独) 2016年6月 日本認知心理学会第14回大
会発表論文集 広島 広島大学

友田 貴子 Atsuko TOMODA

(論文)

- 1) 大学の運動部への所属とレジリエンスおよび楽観性との関連について (共著) 2016年3月 埼玉工
業大学人間社会学部紀要 第14号 pp.41-46.

(学会発表)

- 1) 自己開示の方法が抑うつ気分からの回復に及ぼす影響について —自己報告と脳波を指標として—
(共同) 2016年9月 日本パーソナリティ心理学会第25回大会, 吹田, 関西大学

(その他)

- 1) 文部科学省科学研究費補助金(基盤研究C) 2014年度～2016年度
「筆記開示がストレス状態からの回復とレジリエンスに与える影響に関する研究」
(研究代表者: 友田貴子)

藤巻 るり Ruri FUJIMAKI

(論文)

- 1) 「移行空間」としての「小空間」—移行対象との比較から (単著) 2016年3月 埼玉工業大学人間
社会学部紀要 第14号 pp.47-53.

- 2) 自閉症スペクトラム障害児とのプレイセラピー — 「地べた意識」による原初的な間主観的プロセスへの参入—。(単著) 2016年9月 箱庭療法学研究 第29巻 第1号 pp.43-54

(その他)

- 1) 井芹論文「分離の難しい4歳発達障害男児とのプレイセラピー」へのコメント。(単著) 2016年3月, 京都大学大学院教育学研究科心理教育相談室紀要42, pp.61-63.

巖 秀章 Hideaki HOROIWA

(論文)

- 1) 重要他者のソーシャル・サポートとレジリエンスが自己否定感に与える影響 —自殺の背景に潜む自己否定感へのアプローチ— (共著) 2016年3月 埼玉工業大学人間社会学部紀要 第14号 pp.29-34.
- 2) 22世紀の集団精神療法 単著 2016年6月 集団精神療法 第32巻第1号 pp.5-7.

(その他)

- 1) 言葉を子どもに届かせる関係とは 単著 2015年12月 児童心理 第69巻第17号 pp.33-39.
- 2) 子どもたちの荒む心に向き合う 単著 2016年9月 月刊プリンシパル 第20巻第11号 pp.16-19.

三浦 和夫 Kazuo MIURA

(論文)

- 1) ある女子学生の風景構成法と箱庭—「向こう側」との往還—(単著) 2016年5月 埼玉工業大学臨床心理センター年報第10号 pp.21-29